



3つの柱と
9の政策

ひとりひとりが日本

今、私たち日本は、食料・エネルギー・医療・教育など、暮らしの根幹が揺らぐ大きな転換点に立っています。国を守るとは、誰かに任せることなく、国民一人ひとりが自ら考え、行動すること。「ひとりひとりが日本」その自覚こそが、日本の未来を切り拓く力になります。 **日本はまだ間に合う。**

1 日本人を豊かにする の柱 ～経済・産業・移民～

2 日本人を守り抜く の柱 ～食と健康・一次産業・エネルギー～

3 日本人を育む の柱 ～教育・人づくり・国家観～

1 **“集めて配る”より、まず 減税**
減税と社会保険料削減で国民負担率を35%に抑え、積極財政により国民が豊かになる経済構造を実現します。

4 **食は人の天なり**
食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給力を高め国民を守ります。

7 **子ども一人につき 月10万円**
0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てやすい環境をつくります。

2 **日本はまだ間に合う“NO!移民国家”**
労働力不足を安易な移民依存に委ねず適正な人口計画をたて、外国人労働者の受入れと土地取得を制限します。

5 **エネルギーと資源確保が生命線**
諸外国も見直しをしている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、エネルギーを国内で確保します。

8 **受験戦争からの解放**
偏差値重視の教育から脱却し、個性や強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

3 **現場の人が支える日本**
製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善します。

6 **安心医療で健康国家**
過剰な医療や非効率な仕組みは見直し、予防を重視した体制へ転換し、すべての人の健康と安心を支えます。

9 **日本はみんなの家**
日本の国力は衰え、国際情勢も緊迫しています。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は
参政党
とお書きください。

参政党の政策
こちらの特設
サイトから!



原田しんたろう プロフィール 1989年8月生まれ。愛媛県松山市出身。湯築小学校、道後中学校、松山東高校、中央大学法学部を卒業。父になり、子供たちの世代に少しでも良い日本を残したいと思い入党。2024年10月衆議院議員選挙に千葉6区から出馬。2025年7月参議院議員選挙に愛媛から出馬。

参政党
はらだ
原田
しんた
ろうた